



ふれあい

2019年
6月末日会員数
男性 1,329名
女性 585名
合計 1,914名

2019年/7月
162号

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/府中市府中町1-30 ふれあい会館1F/TEL.042-366-2322



第70回定時社員総会開催(ふるさとホール)



永年就業会員の表彰

●目次

■令和元年度「第70回定時社員総会」	2
■第2回臨時理事会	2
■多摩川ボランティア清掃	3
■シルバー会員日帰りバス見学とBBQ	3
■小学生・高齢者自転車競技大会	4
■生涯現役!輝くシルバーさん	4
■らくらくスマートフォン体験会	5
■各地域ボランティア活動	5
■令和元年度班長会議	6
■働く会員の職場訪問	6
■役員・会員表彰者	7
■職務分担の一部変更のお知らせ	7
■令和元年度新体制でスタート	8
■お知らせ	8

令和元年度 第70回定時社員総会

6月19日(水)に「府中の森芸術劇場ふるさとホール」において開催されました。

多くの会員が出席され、総会案内封筒のバーコードや会員証で出席記録をしたのち、熱中症予防安全グッズを受け取り、会場内の席に着きました。

定刻の午後1時に、関根事務局長の司会で、先ず、府中警察署地域課ふれあいポリス・上村和博氏による「自転車事故及び詐欺被害防止」の講話がありました。時宜を得た大変有意義な内容でした。

続いて、定時社員総会が開催され、渋谷会長から挨拶と平成30年度事業の概況説明がありました。

また、2018年度(平成30年度)を起点とした、5年間の中期計画で、主な計画目標は、2022年度までに会員数2000名、事業実績は9億円としています。会員皆さんの努力により、この目標を達成していけるものと思います。そして、センターの基本理念である、自主・自立、共働・共助の理念に基づき会員が生きがいを感じ、市民から愛され信頼されるシルバー人材センターを目指して努力してまいります」と結ばれました。

次に、ご来賓の高野律雄府中市長、横田実府中市議会議長にご挨拶をいただき、須山たかし副議長、高津みどり厚生委員会委員長、村越功一郎府中市福祉保健部長を紹介させていただきました。

来賓退場後、表彰に移り、秋山晃佑さん、益子悦子さんが54名の会員表彰(120月以上就業)の代表として会長から表彰状と記念品をいただき、全員の拍手で表彰者を祝いました。



続いて、関根事務局長から会員数1920名の内、出席者299名(委任状提出者1207名)合計1506名で、会員数の1/2を超え、成立要件を満たした総会である旨の報告があり、議長が選任され、議事に移りました。

監事報告「議案等法令・定款の適法性」、「監査結果報告」…高木 監事

報告1「平成30年度事業報告」…山口副会長

第1号議案「平成30年度計算書類等の承認の件」…橋本理事

第2号議案「理事13名の選任の

第2回 臨時理事会

「第70回定時社員総会」の翌日、役員人事案件を議題として第2回臨時理事会が開催されました。

《第2回臨時理事会報告》

日時：令和元年6月20日(木)

午前9時30分

場所：ふれあい会館 3階会議室

議決事項

定款第22条及び第23条の規定により三役が次のとおり選任されました。

会長

渋谷 彰氏

副会長

松本 基男氏

常務理事兼事務局長

関根 昌一氏

多摩川ボランティア清掃

5月18日(土)に府中市多摩川ボランティア清掃が開催され、当センターは今年も大勢の会員が参加しました。

府中市総合体育館南の多摩川土手に本部を設置し、参加者は参加手続き後、ボランティアカードに参加印を受領して、受付完了。新緑の葉が美しい薄曇りのもとで開催されました。

地域委員会
が中心になつて、会長・副会長・事務局長なども参加でセンターを挙げてのボランティア活動です。渋谷会長の挨拶の後、日下地域副委員長のかけ声で集合写真の撮影後、軍手やトンガ(掃除用具)、ごみ回収袋を受け取り、ピクニックやバーベキューを楽しむ人たちの横を通り抜けながら、2名一組で清掃を開始しました。



今回も小・中・高校や各種サークル・自治会など多くの団体や個人が参加して下さったおかげで、土手の周りや草むらは間もなくきれいになりました。
空き缶、タバコの吸い殻などを見つけて、ていねいにごみ袋

に入れていきました。1時間くらの活動後、集めたごみをごみ集積所」に持っていき、終了しました。今年の参加者は95名でした。



シルバー会員 BBQツアー

5月21日(火)小雨が降りしきる生憎の天候の中、39名の会員と府中市ごみ減量推進課の竹内氏を加え総勢40名で恒例の会員交流検討会の「クリーンセンター多摩川」ごみ焼却処理施設見学と「よみうりランドバーベキュー場」での昼食バスツアーが開催されました。

稲城市の多摩川沿いにある清掃工場「クリーンセンター多摩川」では稲城市、狛江市、府中市、国立市の4市から出る可燃ごみ焼却を徹底した環境保全対策、余熱有効利用のサーマルリサイクルで高度な自動化システムで、安全で安定的な廃棄処分処理事業を展開していました。



清掃車で運ばれてくるごみは可燃ごみ・粗大ごみは分別され、可燃ごみは(約450t/日)巨大なクレーンで焼却ボイラーに投入され完全焼却で出た余熱を利用した蒸気タービン発電機を動かした6000kwもの発電能力は施設の動力使用電力を超え、余剰電力は売電し、熱エネルギーは所内の冷暖房に利用するほか、稲城市立病院

と温泉施設にも供給しています。昼食会場の「よみうりランドバーベキュー場」では降りしきる雨と風も強く、大きなテントに用意された7台のテーブルに分かれて、ガスコンロを囲みながらバーベキュー料理を楽しみました。



小学生・高齢者 自転車競技大会

6月1日(土)の午前9時から府中第三小学校の校庭で、小学生・高齢者自転車競技大会が開催されました。5月の後半から、夏日注意報が出る暑い日が続いていましたが、当日の朝も直射日光が夏日を感じさせる陽気でした。

定刻の9時には小学生の部の8チームと、高齢者の部の11チームが整列して開会式が始まりました。

グラウンドをA面・B面に二分して、小学生の実技コースと高齢者の実技コースが準備されました。1チーム6名の走行実技の終了後には、6名合議による学科テストが実施されました。

シルバー人材センターからは、2チームが出場しました。AチームはPC同好会のメンバー、Bチームは刃物研ぎと自転車管理の高齢者の団体の部では、シルバーAチームが5位に入賞しました。高齢者の個人の部は、シルバーB



チームの西田保男さんが2位に入賞され、優秀な成績でした。走行実技が

終了後、交通事故を再現して、交通ルールを遵守することの大切さを学ぶための交通安全教室「スケアード・ストレート」が開催されました。

実際に車と自転車の接触事故を目の前に見ると、強烈な印象を受けました。便利に利用している自転車の安全走行について、見直す良い機会となりました。



生涯現役！輝くシルバーさん⑮



会員表彰者
秋山 晃佑 さん

私は72才の春に体の丈夫な内に少しでも小遣い銭になるお仕事をしたいと思いシルバー人材センターに入会しました。

直ぐに運がよく白糸台駅周辺の自転車誘導整理の仕事に就くことができました。働き始めてから早くも10年の歳月が流れ、この度表彰して頂きました。働いてみて友達も出来、楽しさも多々ありました。足腰が動く内はもう少し働きたいと思えます。会員の皆様もがんばって働いて下さい。



会員表彰者
益子 悦子 さん

10年前にシルバーに入会し、今までアンテナショップゆうゆう、文化センター施設管理・民間企業食堂管理等の仕事を経験させていただきました。全て仕事を通じて対人関係の大切さを学び文化センターでは地域の方々とふれあい、色々な行事に参加してとても有意義で楽しく過ごせました。

今は会員就業・交流事業検討会のメンバーとして会員の方々の交流親睦のお手伝いをしています。後期高齢者になりこれから自分自身の体と向き合い一日一日を大事に過ごして行きたいと思っています。

「らくらくスマートフォン」体験会

5月17日(金)にふれあい会館で「ドコモらくらくスマートフォン体験会」が開催されました。携帯電話利用中の方でスマートフォンに変更を考えている当シルバーセンター会員(3名)向け体験会第一弾です。

らくらくスマートフォンの説明をする講師は、富士通コネクティッドテクノロジから講師認定を受けた、当センターパソコン職群の岩崎透さんです。

最初に講師から、携帯電話とスマートフォンとの違いの説明があり、体験会用に準備された基本操作から始まりました。



その後、電話のかけ方やメールでの文字入力の方法(らくらくスマートフォン2タッチ入力)、カメラ機能での撮影、インターネットでの音声入力検索(天気や乗換案内)を体験しました。

また、最新機能体験として、スマートフォンで撮った花の名前の候補が表示される「花ノート」という機能や健康管理面のための

「血管年齢測定」を試しました。

最後に、ドコモショップ府中の方から、料金プランの説明や、NTTドコモで開催している各種スマートフォン教室の紹介があり、1時間の体験会が終わりました。

5月27日(月)には、パソコン職群の宇高倫子さん説明で、シルバー会員向け体験会第二弾も開催されました。

6月からは、一般市民向けの「らくらくスマートフォン」体験会が、ドコモショップやその他の会場でも開催され、説明員としての当センターの就業範囲がますます増えていくと期待されます。

各地域ボランティア活動

社会貢献活動として 清掃ボランティアを実施

センターでは、社会貢献活動事業の一つとしており、10の地域でボランティア活動を進めています。

平成30年度の活動実績は、10の地域で実施され、1031人の会員が参加しました。前年度に比べ、参加人数で101名の増加となりました。活動は毎月決められた曜日に実施されています。

このように地道な地域貢献活動により、シルバー人材センターは地域社会と連携しながら、活動内容を広く市民にアピールしています。

白糸台地域ボランティア清掃

東京の梅雨入り翌日の6月8日(土)、白糸台地域ボランティア清掃が、午前9時から実施されました。



8時30分過ぎに府中市立第九中学校に集合した14名の会員が、学校周辺を3班に分かれて清掃活動に汗を流しました。

前日の雨に流されたが、終了後に集まった会員と話合いが進められました。

「今日は清掃場所の図面がなく困った」との意見に、地域委員の八島敦子さんは「今後、班長会で役割分担を含めどのように進めるか決めたい」と話しました。



是政地域ボランティア清掃

6月26日(水)午前9時半からは政文化センター広場で地域ボランティア清掃が実施されました。梅雨の晴れ間の暑い中、参加者12名が約1時間、広場の除草を行って、汗を流しました。文化センターで用意していただいた麦茶と塩飴をなめて、疲れを癒しました。



小林地域委員から、「是政地域では4月5月にも清掃を実施し、この夏を過ぎた9月に、次回の清掃活動を行いたい。10月に地域懇談会を開催するので、沢山の方のご参加を願いたい」との話がありました。



令和元年 地域班長会議

令和になり初めての班長会議が6月4日(火)、地域班長の方々73名が集まり、ふれあい会館にて開催されました。

渋谷会長のあいさつで、例年10月にフォーリスで開催のシルバーフェアを初の試みで今年から4月の市民桜まつりにあわせて「ふれあい会館まつり」として開催したところ、大勢の市民の方々が来館され成功に終わったことのお礼の報告がありました。

また、第70回定時社員総会について、私たちは通称「会員」ですが、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上では「社員」とされており、顧問弁護士のアドバイスにより、「定時社員総会」と名称を変更しています。また、総会で13名の理事候補者一人一人に対して個別に承認していただくとお話がありました。

続いて社員総会の内容について、関根新事務局長と湯沢事務局次長から詳細な説明がありました。

芝辻地域委員長から平成30年度の地域委員活動内容と今年度の地域活動についての内容紹介がありました。

その後、いくつかの質疑応答が

あり、各グループごとの情報交換をして終了となりました。



働く会員の職場訪問 ふすま・障子張替班

6月3日(月)に「ふすま・障子張替班」の作業場がある、小柳町のワークブランチを訪れました。

鈴木實班長をはじめ、佐藤さん、土屋さんがふすまの張替作業中でした。作業場には、縦1.3メートル位、横2.8メートル位の大きな作業台が8台あり、かなり広い場所でした。鈴木班長から仕事について、くわしくお話を伺うことができました。

班は30年くらい前に創設され、メンバーも多い時には8名、数年前も5名いましたが、現在は3名で仕事をされているとのことでした。

現在の3名とも、前職は会社員などで、シルバーに入ってから、この仕事を始めた方ばかりだそうです。ふすま・障子張替班に入り、先輩たちの仕事を手伝いながら、少しずつ覚え、その後飯田橋のしごとセンターで約1か月の研修を受けて、職人になるそうです。「基本は実に簡単。要は応用。色々なパターンのふすまがあるから」とのことです。

最近の一部マンションなどにあるアルミフレームの障子は糊の「食いつき」が悪いので難しいのですが、ふすまの方が、さまざまなケースがあり、それぞれの対応を見極め、一番いい方法をとるのが経験と熟練だそうです。

張替のふすまや障子は、午前中に

引取りに行き、障子はその日に納品、ふすまはふすま紙の手配などがあるため2〜3日後に納品というケースが多いようです。

10月初めから12月中旬が一番忙しく、現在の3名では不足気味なので、班員を募集中です。

この仕事のいいところは、「環境の整った作業場で、高齢になっても、仕事を続けていくことができることです」とインタビュー中も始終仕事を続けながら、なごやかに説明してくださいました。



役員・会員表彰者

東京しごと財団表彰

(役員として3期又は5年以上の者)
副会長 山口 弘美様

センター表彰

(1)役員として継続2期以上の者
副会長 山口 弘美様
理事 橋本 征夫様

(2)会員として120月以上
就業した者

- | | |
|--------|--------|
| 秋山 晃佑 | 田中 米勝 |
| 新井 道夫 | 谷 直也 |
| 石井 弘 | 鶴森 和彦 |
| 石川 昇 | 徳田 豊彦 |
| 石川 嘉伸 | 富永 守也 |
| 伊東 邦夫 | 中岡 弥孝 |
| 榎本 敏雄 | 中谷 雅彦 |
| 鏡 陽次 | 野沢 文雄 |
| 川崎 晋之助 | 林 隆男 |
| 木下 英己 | 平栗 進 |
| 木森 哲 | 藤原 武重 |
| 五島 誠 | 古牧 建勇 |
| 佐伯 光男 | 松島 大紀 |
| 笹村 吉男 | 宮本 義則 |
| 佐藤 貞信 | 山田 丈人 |
| 佐藤 全弘 | 山中 博嗣 |
| 六戸 健男 | 山原 充 |
| 清水 修 | 吉田 征三 |
| 清水 一雄 | 和田 道夫 |
| 白鷺 彬延 | 青木 章子 |
| 大聖 雅康 | 荒井 サダヨ |

- | | |
|---------|-------|
| 薄井 タケ子 | 三坂 和子 |
| 大久保 靖子 | 棟方 紀子 |
| 大島 キミ子 | 山田 米子 |
| 久保田 喜代子 | 和田 和子 |
| 栗山 美栄子 | |
| 鈴木 好枝 | |
| 土松 利美 | |
| 益子 悦子 | |
-
- 54名
(敬称略)



橋本征夫 理事



山口弘美 副会長

東京しごと財団・センター表彰

職務分担の
一部変更のお知らせ ※6月から

湯沢信好 次長

総務委員会担当、新入会説明会(面接会)、センター運営全般総会・理事会・庶務法人運営関係

市川政史 主任

広報委員会担当、文書等管理、粗大ゴミシール・ゴミ袋販売・事業実績・統計・調査事務・配分金集計・公共施設管理(学校・体育施設等) 物品購入・現金取扱係

小谷田洋平 主任

業務委員会担当、実務担当者会議等、関連団体担当、派遣担当、就業開拓員担当・車両関係・文化センター管理・自転車関係(有料駐車場・撤去・誘導員・保管所等)

石田智也 事務職員

地域委員会担当、お助け隊・大工・派遣担当、会員入退会・教室関係(英語・書道・パソコン・学習教室) 公共民間事業(外語大・リサイクル自転車等)

佐伯光浩 事務職員

安全委員会担当、刃物研ぎ、ポスター・公共・民間事業(清掃・駐輪場)・筆耕・シルバーパス更新事務

齋藤豊 (継続雇用職員)

民間清掃全般・襖・塗装・、郷土の森・博物館関係 ※毎週水曜お休み

馬場善章 (継続雇用職員)

補助金・預金・予算・決算・会計・経理・未収金管理・給与・公園草刈清掃

竹田清 (継続雇用職員)

植木・運転班関係、会員就業交流検討会、公共民間除草清掃、放課後こども教室

令和元年度
新体制でスタート

理事・監事名簿

(任期：令和元年6月19日～令和3年定時社員総会迄)

会長 渋谷 彰
副会長 松本 基男
常務理事 関根 昌一

理事 日下 優子
理事 芝辻 昌三
理事 清水 正之
理事 瀬谷 周三
理事 田嶋 淳
理事 田村 孝二
理事 智田 悦子
理事 徳田 豊彦
理事 成沢 洋子
理事 松井 一等
監事 澤村 政一
監事 高木 政邦

委員会名簿

(任期：令和元年6月19日～令和3年定時社員総会迄)

【総務委員会】

委員長 徳田 豊彦
副委員長 智田 悦子

委員 小保 シマ
委員 佐藤 佐俊
委員 島田 榮一
委員 宮澤 洋

【業務委員会】

委員長 田村 孝二
副委員長 日下 優子

委員 伊東 邦夫
委員 上村 健二
委員 萩原 信
委員 馬場 洋子

【広報委員会】

委員長 清水 正之
副委員長 田嶋 淳

委員 宇山 治男
委員 鏡 陽次
委員 坂本 清身
委員 松原 悦枝
委員 溝口 猛
委員 吉田 和三郎

【地域委員会】

委員長 成沢 洋子
副委員長 石川 徳敬

委員 岡本 由之
委員 熊沢 孝義
委員 小林 幸吉
委員 笹川 雄司
委員 佐藤 保
委員 佐藤 全弘
委員 高橋 和夫
委員 田中 英典
委員 八島 敦子

【安全委員会】

委員長 瀬谷 周三
副委員長 松井 等

委員 伊藤 茂
委員 国広 進
委員 宗田 正夫
委員 長濱 敏治
委員 野滝 英昭
委員 盛合 富雄
委員 渡辺 義孝

令和元年度主な行事予定

- 3月 役員班長合同懇談会(17日)
- 1月 第2回安全推進大会
- 11月 府中市民協働まつり (23～24日)
- 10月 ボランティア清掃(18日)
- 9月 交通安全式典パレード(23日)
- 9月 地域懇談会 (実施期間7月～12月)
- 8月 商工まつり(9～11日)
- 8月 実施月 行事名



計 報

川嶋 功 (新町)
横地 黎子 (西府町)
大畑 慈子 (天神町)
徳田 二三代 (朝日町)
藤浪 秀夫 (西府町)
井手 英司 (緑町)

退職

5月31日付けで伊澤雅貴主任が退職されました。

編集後記

6月19日「第70回定時社員総会」も無事に全報告が承認され令和元年度の方針がスタートします。平成30年度末の会員数も1827人と前年度より14人の増加となっております。

5月に行われた多摩川ボランティア清掃は晴天に恵まれ多くの会員が参加されました。各地域でのボランティア活動も定期的に行われています。また会員バス研修も「クリーンセンター多摩川」ごみ焼却処理施設見学と「よみうりランドバーベキュー場」での昼食バスツアーが開催され、会員相互の交流や情報交換に役立っております。

例年行われる「小学生・高齢者自転車競技大会」では高齢者の部門に2チームが参加して、内Aチームが5位に、個人賞にも2位に入賞して表彰されました。(前広報委員長 徳田)

